



◆ アレルギー支援ネットワーク 通信 ◆



NO. 91 2014. 7. 1

※等幅フォントでご覧いただくと最適に表示されます。

もうすぐ七夕ですね☆かわいいお願い事が書かれた短冊が、
風に揺れているのを見かけます。みんなの願いが叶いますように！

===== も く じ =====

- 1、2014 年度定期総会 開催のご報告
- 2、「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会
- 3、アレルギー大学 新潟ベーシックプログラム開催のご案内
- 4、アレルギー科医師「リレートーク」 第6回
- 5、アレルギーっ子のおいしいレシピ 『高野豆腐入りコロコロサラダ』 丹羽恵子
- 6、「アレ大受講生☆リレートーク」 第18回 金納いづみ・tams
- 7、千葉アレネット情報 第3回
- 8、アレルギーっ子の防災
 - ★第9回 防災のはなし 防災士 中根輝彦
 - ★★東海アレルギー連絡会 総会のご案内
 - ★★★「アレルギーっ子の防災セット」登録についてお知らせ
- 9、賛助会員からのメッセージ 株式会社SN食品研究所
- 10、アレルギーが心配な保護者の方へ
 - ★アレルギーの子を持つ親の会からのメッセージ 第9回 稲沢アレルギーの会
 - ★★ぷちヴェール長久手（アレルギーの会）座談会のお知らせ
 - ★★★7月「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ
 - ★★★★勉強会・イベント開催のお知らせ
- 11、Gooddo（グッドゥ）についてご案内
- 12、アレルギー教本「食物アレルギーの基礎と対応」のご案内
- 13、募金にご協力ください

=====

1、2014 年度定期総会 開催のご報告

去る 6 月 8 日（日）13:00-14:30 に、千種区生涯学習センター 視聴覚室において、アレルギー支援ネットワーク 2014 年度定期総会を開催し、正会員 55 名と 1 団体のうち、35 名の出席と、一般会員や賛助（法人）会員など 11 名、全部で 46 名のご参加をいただきました。議案は以下のとおりで、

(1)平成 25 年度 事業報告

東日本大震災における支援活動報告

(2)平成 25 年度 収支決算報告

(3)平成 25 年度 会計監査報告

(4)平成 26 年度 事業計画(案)

(5)平成 26 年 度 収支予算(案)

(6)その他

すべて、承認されました。

HP の「支援ネットについて」に、2013 年度事業報告書・決算報告書、2014 年度事業計画書・予算書を、7 月中旬には掲載いたしますので、ご覧ください。

今年度も、理事・スタッフ一同、誠実に活動を行いますので、ご支援ご協力を宜しく願いいたします。

常務理事 中西里映子

2、「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会

認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワークでは、教育・保育関係の先生および保護者を対象として、エピペンの使用を含むアナフィラキシー対応に関する講習会を企画しています。昨年度は、園や学校の先生をはじめ、保護者・救急救命士の方など多くの方にご受講いただいた講習会です。

ご好評により、7 月 25 日（金）・8 月 29 日（金）追加開催が決定しました。

エピペンを打つタイミングなどの重要なポイントを、詳しく学んでいただくことができる内容となっています。迅速に対応していただけるようになるために、講習会へのお申込みをお待ちしております。

3、アレルギー大学 新潟ベーシックプログラム開催のご案内

まもなく新潟県で1日講座 アレルギー大学ベーシックプログラムが開講されます。

昨年愛知県で好評だった講座です。通常のアレルギー大学の基礎・初級の内容を中心とした内容で、アレルギーの正しい知識と基本的な対応を1日の集中講座で習得できます。アレルギー大学の日程が多くなかなか参加ができない方にはおすすめです。

7月13日（日）が開講日となりますので、お早めにお申し込みください。

詳しい内容・申込方法はチラシをご覧ください。

皆様のお申し込みをお待ちしております。

4、アレルギー科医師「リレートーク」 第6回

皆様はじめまして。あいち小児保健医療総合センターアレルギー科で研修3年目を迎えた中川朋子です。出身は広島県です。広島大学の小児科に所属しており、アレルギーの勉強のため当初2年間という約束で広島を出させて頂きました。（?・・・すでに1年延びていますが・・・）

あいち小児の「リレートーク」も6回目となり、先生方がいろいろとアレルギーに関するお話をされているため、何をネタにしたらよいかとかなり悩みました。そこで、今回は「どうしてアレルギーの先生になったの？」と、子ども達によく聞かれるのでそのことについてお話ししたいと思います。

今は週に1回、テニスをするくらい元気ですが、子どもの頃は小児ぜんそくがありとても病弱でした。現在のように吸入ステロイド薬が一般的ではなく、季節の変わり目になると発作が起き、冬は冷たい空気を吸わないようにいつもマスクをさせられ、体育もマット運動は発作が起きるからと見学でした。学校ではお昼休みに上半身裸になり、喘息の子ども達が集まって乾布摩擦をする・・・すごい時代でした。

夜中に発作で眠れない時には、なんで自分だけこんな辛い思いをしなければいけないのだろうと思っていました。そんな私に母は「変わってあげられたらいいのに」といつも言ってくれていました。アレルギー症状で苦しい時に、そばに誰かがいてくれる安心感をとても感じました。それもあり、今は自分が診療の中で患者さんに「頑張ってるね」ではなく、「一緒に頑張ろうね」と伝えるようにしています。

核家族が増え、子どもだけでなくお母さん達も相談する相手がいなくて辛い思いをされている方が多いのではないのでしょうか。話を聞くことしかできないかもしれませんが、少しでも心の支えになればと思いながら日々の診療をしています。アレルギーの子ども達は元気な時は普通の子ども達と変わらないですが、「喘息発作や食物アレルギーの症状が起きたらどうしよう」といつも心の中では怯えていると思います。だから、自分の経験を通して患者さんの心に寄り添って、人のためになることがやりたいと思い医師となり、子どもが好きなので小児科医となり、自分の経験や日々の食事に直結する食物に関する仕事がやりたくてアレルギー科に進んできました。

アレルギーの子ども達が自分もアレルギーの先生になりたいと言ってくれることがあります。是非、夢を諦めずに頑張ってください。目標を持てば夢は必ず叶っていきます。いつか一緒に働けると嬉しいなって思っています。（ただ、私がかかりのおばあさんになっている可能性はありますが・・・）

最後になりましたが、広島の名菓と言えば「もみじまんじゅう」ですが、先日帰省した際に広島では有名なもみじまんじゅう屋さんから、アレルギー対応のもみじまんじゅうが発売されたことを聞き試食してみました。通常のもみじまんじゅうに引けを取らない美味しさでした。こうやって少しでも多くの方にアレルギーについて知って頂き、知識を持って子ども達を見守ってくれる社会ができていくことは素敵ですよ。これからも私にできることで子ども達の成長を見守っていきたいと思います。最後までお付き合い頂きまして、ありがとうございました。



5、アレルギーっ子のおいしいレシピ 『高野豆腐入りコロコロサラダ』 丹羽恵子

フルーツソースでさわやかな味で、夏にむけてピッタリの献立です♪

●金納いづみ

私は、食物アレルギー児の子供をもつ親の金納（かんのう）いづみと申します。
昨年度の11月より、愛知県大府市にある大府市民活動センター「コラビア」というところ
で月に一回程度ワンデイシェフとして7大アレルゲン、ごま、ナッツ類不使用のランチとデ
ザートを提供する活動をしています。

私は子供が2歳になる前に他県から引越してきましたが、こちらではアレルギー大学という
アレルギーについて体系的に学ぶことが出来る講座があることを知り、自分の子供だけでな
く、同じようにお子さんがアレルギーということが分かり困っているお母さん方と何か情報
をシェアできるのではないかと思い、受講をすることにしました。

患者会などに行って同じような立場の方とお話をする機会はありますが、実際に料理の提供
をお願いすることになる現場の調理員さんや栄養士さんの方と直接お話をする機会はなかな
かありませんので、こういった専門職の方々の現場でのお話を聞く機会に恵まれたこと、ま
たアレルギーについての最新の情報を知ることが出来たのはとても貴重な経験となり、勉強
になりました。

そんな中、アレルギー大学を同時期に受講していた方と縁ありまして「tams」というシェフ
名で、ワンデイシェフの活動を始めることにしました。外食の機会が限られている方たちが
安心して食事をするのを出来る場所を提供する機会を設けたいと思っています。

8月は21日(木)22日(金)11時~14時半、2日間を予定しています。夏休み中ですので、お
子様連れでどうぞいらっしゃってください。(調理器具・食器については、施設の物を使用
しますので微量混入の可能性、また、別日はそば打ちなどもある点をご了承くださ
い。)

<http://www.medias.ne.jp/~collabia/chefschedule.htm>

●tams

私は、アレルギー対応の菓子店をするためにアレルギー大学を受講しました。
避けるべき原材料や、避けなくてもよい食品などを学ぶことができ、今でも食材選びやレシ
ピ作りにとっても役立っています。また、日頃出会う事のできない専門職の方やアレルギーの
子供をもつお母さん達に出会うことができ、菓子店だけではなく、他の活動にまで繋がるよ
うになりました、これからもアレルギー大学で学んだ経験を生かし、食育にかかわる活動を
続けていきたいと思っています。

7、千葉アレネット情報 第3回

こんにちは。NPO 法人千葉アレルギーネットワークの桐谷と申します。
アレルギー大学千葉会場が今年も6月14日に開講いたしました。
45名の方にご出席いただき嬉しい悲鳴でした。

医学-基礎の森田慶紀先生は講義の最後の質問タイムに園の栄養士さんが「工作の卵の殻や牛乳パックも使わないほうが良いのでしょうか？」という質問に対して、「牛乳パックなどは他所の子のものと混じると洗浄がきちんとされないものもあるので、自宅から持ってきたものを使うとか牛乳以外のパックを全員が使うなど、周りが配慮するだけで一緒に楽しく工作を行うことが出来る。先生方のほうで知恵を使って配慮してください。」とアレルギーのお子さんの立場に立ったお話がありました。

食品学-基礎の若林あや子先生も最後のスライドに食物アレルギーの子どもにも園や学校生活を楽しむ権利があります。ただし、誤食事故は防がないといけません。保育士、教諭、栄養士などスタッフの十分な理解と協力は絶対不可欠ですとお話いただきました。
親の会から関わってきたものとしてはとっても嬉しい言葉です。

NPO 法人千葉アレルギーネットワーク
副理事長 桐谷 利恵



8、アレルギーっ子の防災

★第9回 2014.6.17「行政の災害用備蓄食 ー情報共有」 防災士 中根輝彦

メルマガをお読みの皆さん、こんにちは。防災士の中根輝彦です。
災害復旧支援・防災におけるアレルギー支援の取り組み事例について、一つ一つ紹介するシリーズ、第5回目です。

これまで数回にわたって「共助」の活動（共同備蓄や救援物資の相互提供など）について事例を紹介してきました。

今回からは、「公助」のお話です。自治体が準備する災害用備蓄食料の品目をアレルギー対応のものに入れ替えてもらおうという取り組みです。「公助」を引き出すためのアレルギー関係者による「共助」と言った方が適切かもしれませんね。

第3回の「公助」のお話で、自治体の備蓄食料をアレルギー対応のアルファ化米に入れ替えてもらう例を紹介しましたが、アレルギー関連の当事者や支援者が大々的に連携して、これを全国的な活動になるよう盛り上げていけたらと思います。

第7回の「共助の仕組みづくり」のお話で、「東海・関西・中国地域防災対策ネットワーク会議」の紹介をしました。この会議の活動事例報告では、アレルギー支援ネットワークの中西さんが、岡崎市に対応の申し入れをした時の提出文書や取り組みの手順など詳しく説明されました。些細なことかもしれませんが、具体的な作業レベルの詳しいノウハウや成功事例が集まれば、行政と交渉したことの無い方には、たいへん心強いのではないのでしょうか。

これらの情報を共有をすることができれば、自分たちが住む地域の自治体に申し入れをする際に、強力な裏付けデータとして活用できると思います。「全国各地で災害用備蓄食料のアレルギー対応化が進んでいる」というデータを示すことができれば、説得力が増します。

アレルギー支援ネットワークさんでは、平成24年度・25年度の全国の自治体の状況を調査して、市町村単位の状況をまとめ、ウェブサイトで公開しています。全都道府県、全市区町村について状況がわかる一覧表が掲載されています。あなたの地域の状況はどうでしょうか？自治体はアレルギー対応品を備蓄してくれているのでしょうか？

アレルギー支援ネットワーク「防災対策…アレルギー対応備蓄」

<http://www.alle-net.com/bousai/bousai03/bousa03bousai03-04/>

この調査は、アレルギー対応のアルファ化米とアレルギー用ミルクの製造メーカーに協力いただいてまとめたものです。すべての自治体に回答依頼を出しているわけではありません。

また、平成 26 年度の状況は追加調査されていません。

全国の最新状況、他のアレルギー対応食品の詳細な状況まで追加調査するのは、とても大変な作業です。各地の団体が協力し合って、情報収集・情報共有の活動をしていただくとよいと思います。アレルギー支援ネットワークさんには、引き続き、継続調査・とりまとめをお願いできればと思います。欲を言うなら、全国の状況が一覧できる色分けした日本地図などの図や、検索が容易なデータベース化したものがあると、ありがたいです。

自治体の災害用備蓄食料の準備状況は、担当部署に問い合わせれば教えてくれると思いますが、公式ホームページに掲載されている場合もあるかもしれませんから、まずは、自宅でインターネットの情報を収集するのもよいかもしれません。

川崎市の場合、公式サイトに地域防災計画の PDF ファイルが掲載されていて、「アレルギー対応食品の備蓄を進める」と明記されています。

川崎市地域防災計画 震災対策編（平成 25 年度修正）

<http://www.city.kawasaki.jp/160/cmsfiles/contents/0000034/34665/kawasakiH25sinnsai.pdf>

63 ページ

全国の都道府県が策定する地域防災計画は、総務省消防庁のサイトに「地域防災計画データベース」としてまとめられています。関係地域の地域防災計画は時間のある時に目を通して全体像を把握しておくといよいでしょう。

総務省消防庁 地域防災計画データベース

<http://www.fdma.go.jp/disaster/index.html>

残念ながら、都道府県レベルの地域防災計画では、詳細な品目や数量まで記載されていることはほとんどなく、市区町村の地域防災計画を確認の方がよさそうです。インターネット検索で、「〇〇市 地域防災計画」などとすれば、かなりの自治体でヒットします。

気を付けたいのは、インターネットで検索して情報が見つからなくても、対策がなされていないからだとは限らないということ。情報を掲載していないだけかもしれませんし、別の資料や文書に記載されているかもしれません。下調べ程度に考えた方がよいかもしれませんね。下調べをしておけば、窓口部署へ追いつけるときには、さらにもう一歩踏み込んだ聞き方ができるかもしれません。

今回は、「行政の災害用備蓄食—情報収集・情報共有」について紹介しました。

次回は、「行政の災害用備蓄食—対策依頼」について紹介します。

防災士 中根輝彦

日々つぶやいています。@TeruhikoNakane

内容は筆者個人の考え方に基づくものです。アレルギー支援ネットワークを代表するもの、方針を反映したものではありません。

ご意見ご感想をいただくと嬉しいです。次の原稿を書く励みになります。アレルギー支援ネットワークの事務局まで、お寄せ下さい。

宛先：info@alle-net.com

8、アレルギーっ子の防災 ★★東海アレルギー連絡会 総会のご案内

【東海アレルギー連絡会 交流会のご案内】

2000年11月、愛知でアレルギーの会全国交流会を開催した際、東海地区のアレルギーの会が協力して開催地実行委員会を作り、その準備をおこないました。また、阪神淡路大震災の時には、関西でアレルギーの連絡会が組織されていたため、助け合うことができたという教訓を受け継いで、震災対策など日常的な協力関係を持つ会をつくろうと意見がまとまり、会の運営申し合わせなどを確認し、2001年6月に発足しました。以来、年に3回程度の交流会と、年に1回の総会を開催し、震災対策はもちろんのこと、会の運営や給食など地域の問題も含めて、経験交流をしています。

<2014年度 第2回交流会>

日時 2014年7月5日(土) 13:30-16:30

場所 中村生涯学習センター 第2集会室

- 内容
1. 2014年度総会
 - 2013年度 事業報告・決算報告
 - 2014年度 事業計画案・予算案 提案
 2. 安否確認訓練の報告と検討
 3. 各地の防災対策 報告と情報交換
 4. その他

コメンテーター 桑名市 近藤小児科・近藤 久先生(日本アレルギー学会登録専門医)

患者会に参加をしていない方も、患者会が無い地域の方、アレルギーっ子の災害対策が心配な方も、どなたでも参加できます。

地域の患者会は、こちら・・・

<http://www.alle-net.com/network/network04/network04-03/>

皆さまのご参加をお待ちしています。

東海アレルギー連絡会

事務局 中西里映子

8、アレルギーっ子の防災 ★★★「アレルギーっ子の防災セット」登録についてお知らせ

【防災セットとは】

アレルギー支援ネットワークの、防災救援システムの一つです。

緊急時安否確認システム登録・データ登録シリコンバンドにより、アレルギー疾患を持つ患者家族の皆様が、アレルギー支援ネットワークと連絡を取り合える事を目的とし、災害時・緊急時に患者の情報をスムーズに伝えるために役立つ緊急時（災害時）おねがいカードをセットにしました。

【セット内容について】

防災セットは、緊急時安否確認システム登録・データ登録シリコンバンド1本・緊急時（災害時）おねがいカード3枚がセットになります。

【緊急時安否確認システム】

地震など大きな災害が発生した場合は、被災地域の登録者に対してアレルギー支援ネットワークより安否確認メールを送信します。

メールに返信していただくことで安否の確認をいたします。その際必要な情報がある場合希望内容をご連絡ください。

被災した現地の支援情報等得ることができている範囲での最新情報をお伝えいたします。

【データ登録シリコンバンド】

シリコンバンドには安否確認システムにリンクする登録番号が印字されており、バンドを身につけていることで、緊急事態でも事前に登録された患者情報から迅速に救援の手配をすることができます。

【緊急時（災害時）おねがいカード】

災害時に保護者と離れ離れになっても、周囲の人にアレルギー症状や除去食品、連絡先や主治医等の情報を正確に知らせるための携帯用カードです。

非常時にはもちろんのこと、平常時にも周囲に正確な情報を提供するために役立ちます。

【防災セットお申し込みについて】

対象者：食物アレルギー、ぜん息、アトピー性皮膚炎などの患者本人または保護者の方
料金：アレルギー患者1人につき1セット無料（登録料・管理サービス料・送料などすべて不要です。）

注意・・公益事業として助成金で作成費などを補っているため、無償サービスは先着1万名様となります。有償になる場合は事前にHPでご案内いたします。
予備・追加について：予備の購入、紛失等による追加は、シリコンバンド1個250円、緊急時おねがいカードは1枚25円となります。
（送料・振込手数料は自己負担となります）

【申し込みの流れ】

- ① 安否確認システムへの登録（アドレス表示）から登録してください。
登録方法をご覧ください、<http://alle-res.com/Contents/Menu.php> よりご登録下さい。
（既にシリコンバンドをお持ちの方もまずは安否確認システムへご登録ください）
登録に使用するメールアドレスは、「@」より前に「.」の使われているものはご利用になれません。登録メールアドレスを設定する際に、メールフィルターをご使用の場合には、メールフィルターの設定を解除してください。
↓
- ② アレルギー支援ネットワークに登録情報が届く。
↓
- ③ 登録番号の決定（番号の指定はできませんので予めご了承ください）
↓
- ④ 登録番号の入ったシリコンバンド（1本）と緊急時おねがいカード（3枚）が届く。
（登録から発送まで、1～2週間ほどかかります。）

【登録後】

災害時・緊急時にこのシステムを少しでもスムーズにご利用頂けるよう、日頃から3～4ヶ月に1度程度メール配信をいたします。

メールアドレス変更・登録内容の変更等は、防災ネットワーク・お問合せフォームよりご連絡ください。

現在、様々な状況に応じできる限りの情報提供ができるよう平時より体制を整える準備を進めています。

9、賛助会員からのメッセージ 株式会社SN食品研究所

みなさま、こんにちは。賛助会員の株式会社SN食品研究所と申します。

弊社は「将来を担う子どもたちの心身の健康をまもる」という創業の理念を基軸に据え、学校給食を主とした食品等の開発や販売を行っております。

このたびは全国の栄養教諭・学校栄養職員の手により開発されました、災害時給食用非常食「救給カレー」をご案内いたします。

詳細はこちらからどうぞ。

<http://www.snfoods.co.jp/category/products/zengakuei/info/zengakuei/zengakuei-emergency/>

10、アレルギーが心配な保護者の方へ

★アレルギーの子を持つ親の会からのメッセージ 第9回 稲沢アレルギーの会

こんにちは 稲沢市を拠点にする『アレルギーの子を持つ親の会』です。

以前は、食品の共同購入・書籍の貸し借り・保健所での定例会・お料理等の活動をしておりましたが、大半の子供達が高校生以上に成長した事や親の諸事情等々から現在、定例会は行っておらず、もっぱらメールや電話はたまた女子会の名を借りた近況連絡が主のお恥ずかしい状態です。

会を始めた当初の目的は、『会を無くす』事でした。アレルギーが原因で悲しい思いをする人がいなくなれば会は不必要だと思ったからです。現に子供の成長と共にお薬・治療法も変化し、自分達で食べ物・お肌の状態・喘息と上手に付き合いながらメンバーは次第に少なくなりました。これは喜ばしい事です。

しかし、思春期のアレルギーっ子たちの悩みは小学生のそれとは異なり複雑になってきます。ただでさえ 難しい年頃の子供達と向き合うのはこの家庭でも頭の痛い事です。

我家も更年期VS反抗期を通過して参りました。子供の口からアレルギーに関わる辛さが吐き出した時は、親心はズタズタです。こんな時 助けてくれたのが会のメンバーです。同じ辛さを抱えて乳幼児の子育てを一緒に乗り越えてきた会は、少しずつ形を変えてきています。

ご報告できる活動は少ないものの昨年は中高生が災害ボランティアに参加したり、お悩みのお母さんの相談にのったり、市長さんが地域の意見に耳を傾けるタウンミーティングで各地域の親がアレルギーに関わるそれぞれの意見を残してくるなどして会は、地道に横の繋がりを保っています。

お喋りメインの『ゆる会』ではありますが、絶やさず続けていきたい！
そんな『アレルギーの子を持つ親の会』です。名前長いわ。そろそろ短くしたい。
代表:杉田でした m()m

10、アレルギーが心配な保護者の方へ

★★ぶちヴェール長久手（アレルギーの会）座談会のお知らせ

はじめまして、ぶちヴェール長久手です。

食物アレルギー・アトピー性皮膚炎・ぜん息など、最近とても増えているアレルギー疾患。日々の生活で気をつけることが多く大変ですよ。

今回、ぶちヴェール長久手 初めての座談会を開きます。
一緒にアレルギーのこと、お話しませんか？

お子さんのアレルギーで悩んでみえる方、ご自身にアレルギーのある方、アレルギーのこと、ちょっと知ってみたいという方・・・どなたでも参加できます。
是非、お越しください。

日時 7月14日（月）10:00-12:00

場所 西小校区共生ステーション“西ふらっと小屋”内 会議室

テーマ 「アレルギーのことお話しよう」

今年度は、2ヶ月に1回程度、毎回テーマを変えて座談会を開く予定です。
今回、ご都合のつかない方は、是非、次回お越しください。

お申込・お問い合わせ先 nagakute.aller.net@gmail.com

10、アレルギーが心配な保護者の方へ

★★★7月「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ

食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、ぜん息など、アレルギーのお子さんの事、アレルギーかな？と、お悩みのある方、スキンケアや食事の事、園や学校についてなど、私たちと一緒にお話をしませんか？どこの交流会へも参加可能です。

交流会を実施している区外、或いは近郊の市町にお住まいの方の参加やお問合わせも多く、ご要望の多いところから順に交流会の開催準備をすすめています。

参加希望の方はご連絡を下さい。お待ちしております。

【7月の日程】

3日(木)	守山アレルギーの会	10時～予定	会場は未定
4日(金)	あま市アレルギーの会	10時～	美和公民館 和室1
4日(金)	岡崎アレルギーの会	10時30分～	北部地域交流センター
10日(木)	天白アレルギーの会	10時～	天白区在宅サービスセンターボランティア室
10日(木)	豊川アレルギーっ子の会	10時～	ウィズ豊川
11日(金)	豊田アレルギー児ママの会	10時30分～	とよた市民活動センター(T-FACE・9階)
14日(月)	ぷちヴェール長久手	10時～	小校区共生ステーション“ふらっと小屋”
15日(火)	アレルギー支援ネットワーク	10時～	アレルギー支援ネットワーク 事務所
15日(火)	緑アレルギーの会	10時～	片平ふれあいセンター 和室
16日(水)	ぷちヴェール(日進アレルギーの会)	10時～	北部福祉会館
17日(木)	豊橋アレルギーっ子の会	10時～	豊橋会館「さくらピア」児童保育室
18日(金)	名東アレルギーの会	10時～	名東区在宅サービスセンター・研修室
20日(日)	刈谷アレルギー児の親の会	10時～	刈谷市民ボランティア活動センター
20日(日)	西尾アレルギーの会・アレっ子元気	10時～	総合福祉センター4階
未定	蒲郡アレルギーっ子の会	10時～	蒲郡勤労福祉会館・和室

【対象】0歳～中学生位までのアレルギー児の保護者

【参加費用】各交流会に確認して下さい。

お申込は

電話：052-485-5208

URL：<http://www.alle-net.com/>

皆さまのご参加をお待ちしております。

10、アレルギーが心配な保護者の方へ
★★★★勉強会・イベント開催のお知らせ

アレルギーに関する勉強会や、イベント・情報などをホームページにて掲載しております。
みなさまの、情報交換の場として、是非ご活用ください。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.alle-net.com/info/info07/info07-08/>

11、Gooddo（グッドゥ）についてご案内

アレルギー支援ネットワークは、ソーシャルグッドプラットフォーム gooddo（グッドゥ）
に参加いたしました。

<http://gooddo.jp/gd/group/allesien/?md=fb>

上記のリンクから gooddo のアレルギー支援ネットワークのページに行き、毎日ぜひクリッ
クして下さい。（クリックにお金はかかりません）

クリック数に応じて応援企業から支援金が「アレルギー支援ネットワーク」に届けられま
す。

▼gooddo（グッドゥ）とは？

自分の応援したい社会貢献団体を、誰でも、今すぐ、簡単に応援することができるソーシャ
ルグッドプラットフォームです。

ぜひ「クリック」「いいね！」でご協力をお願いいたします！

<http://gooddo.jp/gd/group/allesien/?md=fb>

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

お問い合わせ：info@alle-net.com

12、アレルギー教本「食物アレルギーの基礎と対応」のご案内

皆さまは、既にお持ちですか。

アレルギーに関わる皆様のバイブルとなる「食物アレルギーの基礎と対応」。

本書は、宇理須先生監修の下、アレルギー専門の医師やアレルギー対応給食の現場で活躍されていた先生等専門の方々にご執筆・編集協力をしていただき、充実した内容になっています。

アレルギーに携わる仕事をされている方、アレルギーのご家族がいらっしゃる方、アレルギーに関わる皆様はもちろん、アレルギーについて勉強がしたい、興味があるという皆様にもぜひ、お手元へ置いていただきたい一冊です。

13、募金にご協力ください

※認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワークは寄付金控除対象団体です※

「GiveOne 寄付サイト」 <http://www.giveone.net/cp/PG/CtrlPage.aspx?ctr=pm&pmk=10108>

『東海地域にアレルギーを持つ親子を地域で支えるサロンを』プロジェクト
～アレルギーを持つ親の不安な気持ちを支え、子供たちの笑顔を守ろう！！～
(※GiveOne の寄付サイトでは引き続き掲載をさせていただきます。)

<http://www.giveone.net/cp/PG/CtrlPage.aspx?ctr=pm&pmk=10290>

「東海ろうきん NPO 寄付システム」 (<http://tokai.rokin.or.jp/npo/index.html>) を通じて寄付をお願いしております。寄付の方法や支援していただく事業などは、各リンク先をご確認ください。また直接の寄付および領収書発行等につきましては、下記事務所までお問い合わせください。

★メールアドレスの変更や、このメールマガジンに関するお問合せは
asn-mailmagazine@alle-net.com (メルマガ編集部) までお願いします。

また、今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いてメールをお送りください。(メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けする場合がございますが、ご了承ください。)

★メルマガの転載について

無断転載・転送を禁じます。アレルギーの会などが活動で使用する場合は、メルマガ編集部 asn-mailmagazine@alle-net.com までお尋ねください。

なおメールマガジンのメールアドレスには、返信はできません。ご注意ください。

☆☆☆みなさまからのご質問を募集中！アレルギーや支援ネットワークに関することなんでも OK です。ぜひお気軽にどうぞ☆☆☆

★みなさまからのご要望、お便り、アレルギーについての疑問などお寄せください。

発行/編集 認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク

◇事務局◇

453-0042 名古屋市中村区大秋町 2-45-6

▽TEL : 052-485-5208

▽E-mail : info@alle-net.com

☆◆-----